

Design - TAK

【土地を活かす】広島で建てた注文住宅実例 1



黒と木目をバランスよく配した箱型のモダンな外観。奥行きをつけて表情を創出



CASE | 01

安芸郡海田町の家

木とタイルを巧みに使った
デザインと快適性が共存する家
N邸

ゆとりの大空間に回遊動線のあるモダンな家。将来の備えも万全



LDK は店舗建築のようなクールな表情に。階段下にはステージを設け、4mを超えるローカウンターと続け水平ラインを強調。腰かけて家族の団らんを生む場所としても機能する。子どもはステージで踊ったり遊んだり。

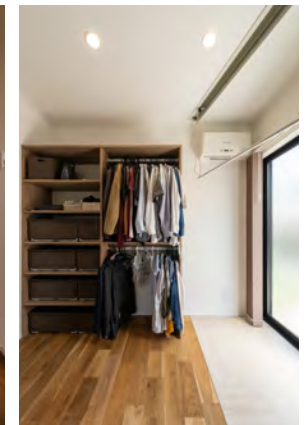
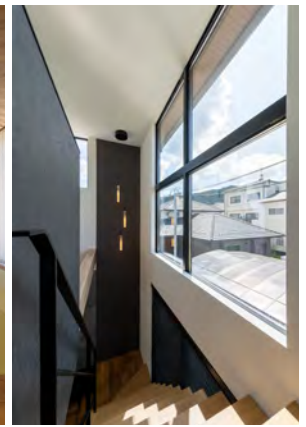
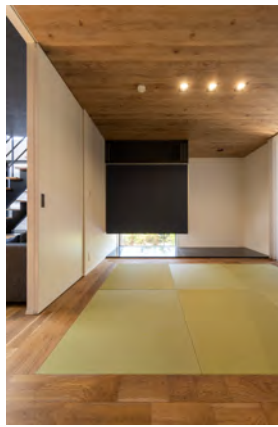
広さを活かして「デザイン性と住みやすさ」を重視した家です。無垢の木や石、タイルなどの素材感を大切に自然を取り込んだ室内は、どこか和を感じるモダンな雰囲気。将来は1階で生活が完結できる設計です。

玄関を入ってすぐ横の洗面室からキッチンに抜かれるなど、3つの回遊動線を設けたので、家事は至ってスムーズ。子どもたちはぐるぐる走り回ったりステージで踊ったり、家族みんなが楽しく暮らしています。

敷地は親の畑を半分利用。将来子どもたちが容易に家を建てることのできるよう、あえて奥地に建てた。当面は「親が畑を耕すのを子どもが手伝う。」そんな生活をイメージしながら土家づくりを行いました。

隣家の畑を借景しつつ4階建てアパートからの視線を廃す開口計画。南側には高い建物が建つ心配がないことから、何気ない瞬間に空を望むことができるよう、吹抜けと大きな開口を設けました。

一面の壁にはタイルを張り、自然を感じられる設計



玄関扉を開けると無垢の床と天井が印象的。全開口窓の向こうはウッドデッキと緑景が広がる（中下）ふとした瞬間に空を望むことができる贅沢（右上）1階で生活が完結できるように水回りの近くに室内物干スペース兼ファミリークロークを設けた（右下）



DATA

建物価格（税抜）

3,200 - 3,300 万円

完成年月	2019.01	仕様	
敷地面積	251.85 m ² (76.18 坪)	内装	エコカラット・クロス・レッドシダー・スチール
延床面積	152.95 m ² (46.26 坪)	床材	無垢ナラ材
家族構成	夫婦+子ども2人	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	重量木骨工法 (J-WOOD)	その他	クリナップ/CENTRO・さらし階段

基本設計：中田 / 実施設計：工藤 / 監理：吉居

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/



1階には3つの回遊動線を設けた。その中でもキッチンとファミリークロークとダイニングをつなぐ動線は利便性を大きく向上してくれる。ハイドアを採用する事で存在感を消し、無垢の床の木目を活かすスッキリとした印象に。



南側から入る陽光は、中庭から天井高の窓を通してリビングに降り注ぐ。室内はご夫婦の大好きな茶色をふんだんに用いて、落ち着いた雰囲気仕上げた。床は無垢オーク。



CASE | 02

廿日市市大野の家

中庭を囲んで
一年中カーテンレスで過ごせる家
Y邸

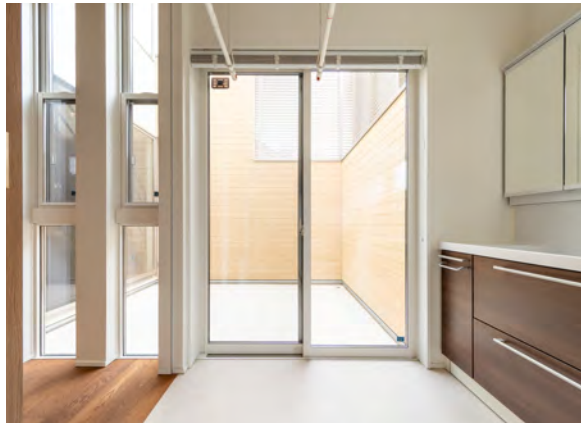
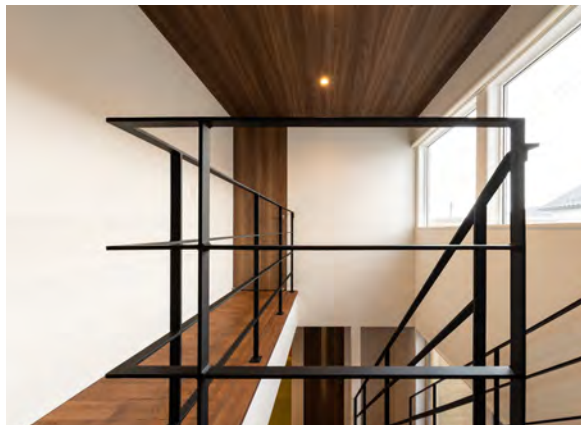
30代のYさんご夫婦は、以前住まわれていた場所の近くに分譲地ができ、マイホームを具体的に考えるようになりました。そこで、土地の購入と新築とを一貫して依頼できる会社に依頼する選択をされました。敷地は通行量の比較的多い道路に面しているため、プライバシーの確保には一番こだわられました。Yさんがオーダーしたのは、太陽の光が差し込み、カーテンがなくてもプライバシーが確保できる暮らし。そこで「外に閉じて中に開く家」をテーマに考案。敷地に対してL字型に家を配置し、家で囲み込むようにタイル敷きの中庭をレイアウト。リビングのワイドサッシからは光を取り入れつつも、ストリップ階段が程よい目隠しに。「キッチンに立つと中庭が見えて、気分が晴れやかになります」と奥さん。

中庭を通して南の光を取り入れ、カーテンレスで落ち着くことができる家

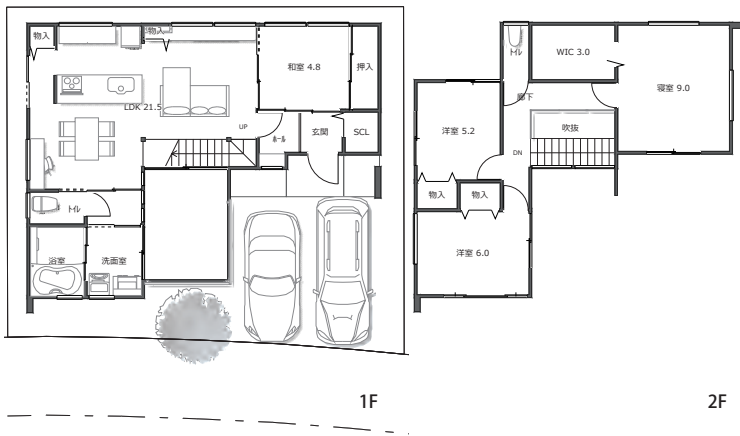


窓形状を整えたボックス型の外観デザイン。木目の衝立壁とアルミのルーバーで外部視線を排除。大きな窓が見えないため、一見、南側道路の建物とは感じない印象。白と木目と黒の色バランスも絶妙。

一面の壁にはタイルを張り、自然を感じられる設計。和室は玄関ホールとリビングの2か所からアクセスできる2WAYタイプで客間としても使用できる。



2階の廊下はアイアン手すりを設置。高天窓から取り込んだ光は1階へ届く（上） 南側に配置した洗面室は中庭から光が通り、洗濯ものがよく乾く



DATA

建物価格（税抜）		2,400 - 2,500 万円	
完成年月	2017.06	仕様	
敷地面積	134.28 m ² (40.61 坪)	内装	エコラット・クロス・スチール
延床面積	115.31 m ² (34.88 坪)	床材	無垢ナラ材
家族構成	夫婦	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他	LIXIL / リシェル SI・TOTO / シンラ・さらし階段

基本設計：中田 / 実施設計：工藤 / 監理：久保

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/



衝立壁とルーバーで外部視線を排除したプライバシーの守られたリビング。さらし階段越しにコンパクトな吹抜けに設けた高天窓と掃出し窓から柔らかい陽光が降り注ぐ。

海と空を眺めながら広いバルコニーで寛ぐご家族。バーベキューを楽しんだり、プールのしたり。家族の憩いの場として大活躍



CASE | 03

廿日市市大野の家

敷地に斜めに配置した
一面に海を臨むことができるLDKを持つ家
N邸

「この素晴らしいオーシャンビューをカーテンレスで日常的に楽しむことができ、毎日の暮らしが楽しい」とTさん。リビングと大きな窓つながるワイドなバルコニーの先には絶景のパノラマが見える暮らしに大満足。加えて、建物と敷地との間に残された三角形の土地は、駐車スペース、坪庭、裏庭、前庭とそれぞれに意味合いを持たせることで、有意義な空間となって、家を引き立てることに成功しました。

プライバシーを確保しつつオーシャンビューをカーテンレスで楽しめる家



バルコニーとつながったリビングは陽だまりができ、とても開放的で明るい。海に面した南面の窓は全開口にして景色を取り込み、隣家のある東面の窓は高窓にして視線を排除する。プラン段階で景色の角度を緻密に計算した結果。

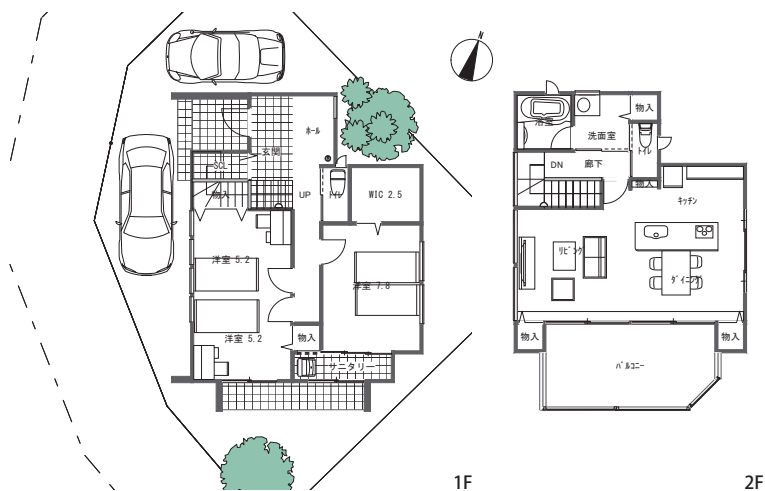
ネイビーのガルバリウム鋼板と木目が調和する片流れの外観デザイン。植栽も美しく映える。



リビングに入ると一面に広がる広大な景色。海と山と空を同時に感じることができる（上） 玄関の横の階段を通過して2階リビングへ。余裕のある空間構成は2階への期待を高める（左下） 寝室横に設けたサニタリースペース。最短の家事動線（右下）



窓からは海と空が眺められる絶景LDK。南面はオーシャンビューを楽しめる全開口の窓、西面は西日を避けて緑の借景だけを生かす横長の高窓にした。キッチンに立てば、景色を眺めながら家族の様子も見え、楽しく家事をこなせる。



DATA

建物価格（税抜）

2,100 - 2,200 万円

完成年月	2017.07	仕様	
敷地面積	140.07 m ² (42.37 坪)	内装	クロス・既製建具・スチール
延床面積	106.40 m ² (32.18 坪)	床材	合板フローリング
家族構成	夫婦+子ども2人	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他	パナソニックキッチン・さらし階段

基本設計：中田 / 実施設計：宮野首 / 監理：久保

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/

無垢のオークの床にあわせて木目の天井にして自然の中に居るようなLDK。リビングの全面窓からは海を眺めることができる。



CASE | 04

呉市音戸町の家

リビングと寝室から瀬戸内を望む家

F邸

音戸町内からの住み替えのご計画のFさん。元々居住されていた場所が海のすぐ近く。土地探しで苦労されてやっとの事でたどり着いた計画地は海が見える高台にある土地。「いつ・どこで」景色を愉しむか？に焦点を置き、リビングとテラス、そして寝室から「自然と」瀬戸内が目に入るように計画しました。木とスチールを調和させた質感が好きなご夫婦、床材は無垢オーク材。建具や天井にも木目をあしらい、木質感を高めつつも、黒のスチール感を随所に設け、大人な雰囲気仕上げました。

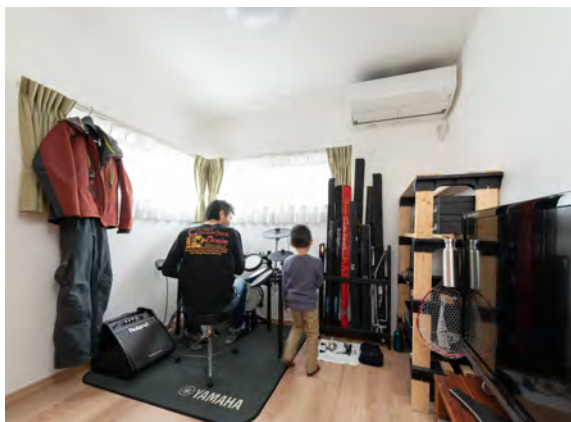
Fさん一家にとって一番居心地の良いスペースは和室。座って丁度いい高さに窓を設け、落ちつける空間に。キッチンとの距離が近く、家事の合間に少し休む空間として最適な寛ぎ空間です。

海を眺め、ゆったりと癒される家。暮らしを愉しみ、趣味が広がる

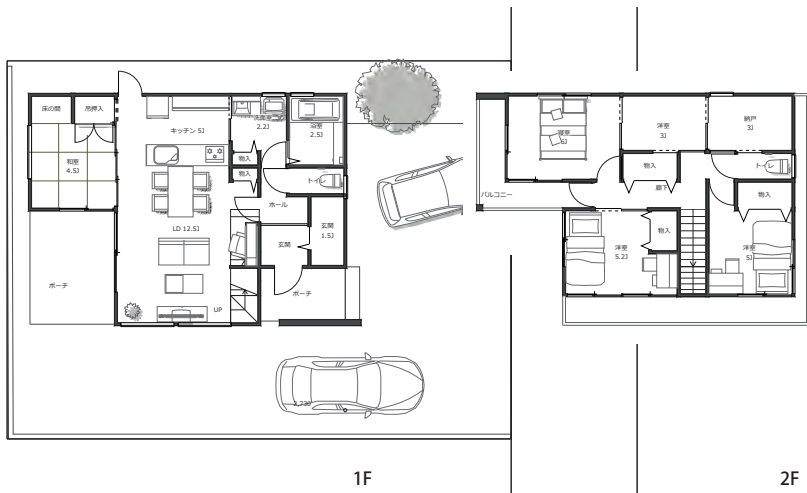


黒と木目のボックス型の外見デザイン。道路側は窓を少なく小さくして外部視線を排除。カーポートや隣地フェンスまで黒フレームを用いたのはご主人のこだわり。青い空に黒い外壁はよく映える。

全体的に白と黒と木目でスタイリッシュにまとめたLDK空間。家具や小物も家と調和している。



タイル張りのテラスでは牡蠣や肉を焼いたり、プール遊びをしたり。家族の時間が流れる（上） ドラムは建築後購入して趣味を再開。釣りに具もディスプレイしたご主人の趣味部屋（下）



DATA

建物価格（税抜）

2,000 - 2,100 万円

完成年月	2019.07	仕様	
敷地面積	196.85 m ² (59.54 坪)	内装	クロス・スチール
延床面積	108.48 m ² (32.81 坪)	床材	無垢ナラ材
家族構成	夫婦 + 子ども 1 人	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他	クリナップ/ステディアHB・ざらし階段

基本設計：中田 / 実施設計：櫻井 / 監理：吉居

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/

隣家のある面は高窓にして視線を排除しつつ、光を取り入れ、空が見える（上）和室の窓は座ってちょうどいい目線に調整。ちょっとした時に、ゴロンと横になる寛ぎ空間になっているそう（下）



素焼きの瓦に木製の玄関部の軒天と窓。塗り仕上げの外壁など、どことなく田舎を感じさせる可愛いデザインとディテールが田園風景と馴染む。



CASE | 05

安佐北区深川の家

田園風景と調和するカントリーテイストの家

〇邸

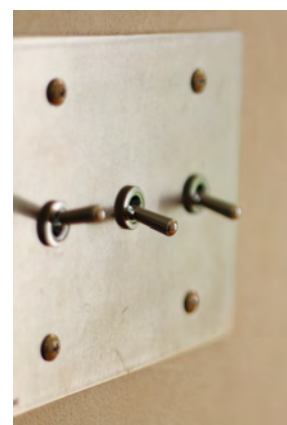
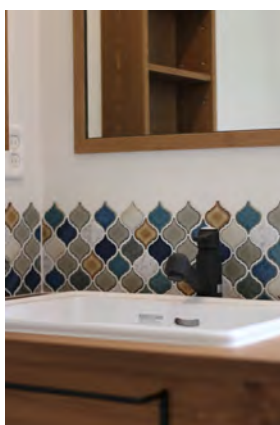
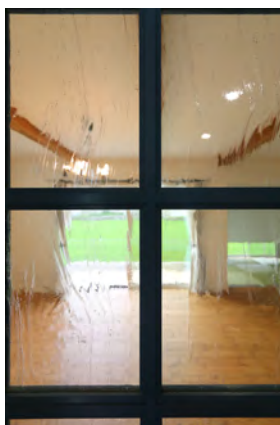
ディテールの詳細は〇さん自身の徹底した
こだわりで



和室にゴロンと寝転ぶと目前に田園風景が広がる。タタミと稲穂の色合いが調和して気持ちが安らぐ。

家づくりの大切なポイントは、大きいところを決めてから小さいところを詰めていく順番。〇さんの家づくりでは、大きいところと小さいところを決める役割分担をさせて頂きました。土地の特徴とご要望をベースに、家のコンセプトと間取りの大枠をご提案させて頂き、ディテールの詰めを〇さんに徹底的にこだわって頂くコラボレーションにより、独特で「普通でない」雰囲気醸すカントリーテイストの家が完成しました。「南側にLDKを設ける」という学校の教材に出てきそうな当たり前と思われるプランニングを捨て、土地を喧嘩しない「土地と仲良くする」プランを採用。〇さんにとって大事な時間が和室。和室とLDKの繋がり、庭との繋がり、隣地との関わり方にこだわった家づくりです。

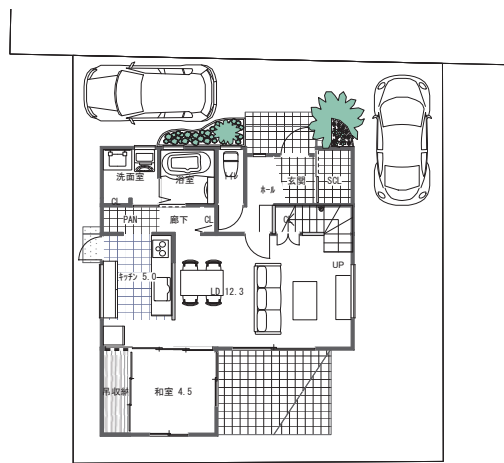
アクセントに用いた色は奥さんのお気に入りの青。キッチンの壁、和室の天井、リビング扉など随所に用いて、全体的に統一感を感じることができる。



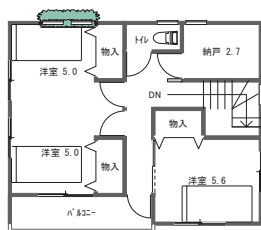
飴模様のガラスとペイントで仕上げたフレームの相性抜群のリビング扉（左上） 印象的なコラベルタイルは洗面台の水跳ね防止効果も（左下） クラシカルな雰囲気にも溶け込むランプ照明やレトロスイッチ（右上・右下）



リビングの天井のアクセントになる化粧梁や大きな弧を描く下がり天井、ペイントカラー塗装のリビング扉やスタンドグラス。ディテールに奥さんのこだわりが詰まったインテリア。田舎風景と調和する（上・下）



1F



2F

DATA

建物価格（税抜）

2,000 - 2,100 万円

完成年月	2017.07	仕様
敷地面積	148.76 m ² (44.99 坪)	内装 クロス・スチール・化粧梁・ペイントカラー扉
延床面積	103.65 m ² (31.35 坪)	床材 無垢バイン材
家族構成	夫婦 + 子ども 2 人	断熱 樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他 クリナップ/ステディアHB・造作洗面台

基本設計：中田 / 実施設計：工藤 / 監理：福島

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/



ご夫婦が落ち着いて食事ができるようにダイニングは天井高を低く抑え、木目の天井で少し籠った雰囲気。対比でリビングには大きなサッシを設け、直射が明るく気持ちの良い空間に。



CASE | 06

廿日市市大野の家

広いバルコニーのある、
黒と茶のコントラストが美しい家
T邸

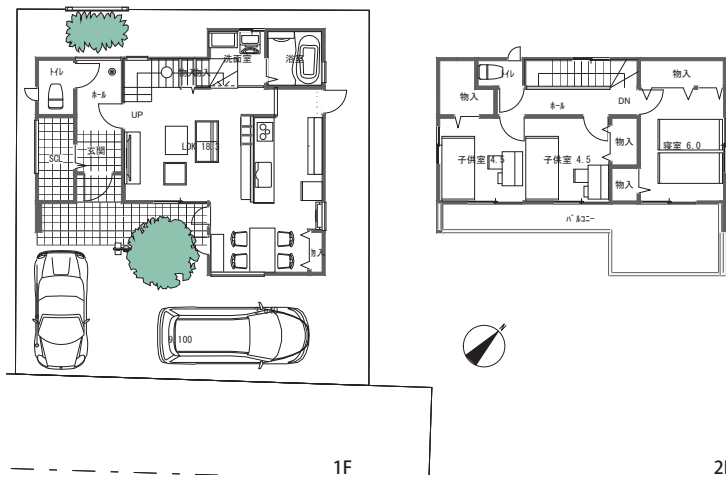
「ストレスがない家」
毎日の生活には、おびただしい回数移動が伴います。家の中の生活動線は何本にもなり、複数に交錯します。それらを家族の暮らしに即して平面プラン上で整理し直すことで、住まいのあちらこちらへスムーズに移動できる「ストレスフリーな動線」が生まれます。
真に有効な動線をつくるには、起点となる場所と、そこから結ばれる様々なスペースとの位置関係について熟慮する必要があります。例えば外部とつながる起点は玄関で、各フロアへの起点は階段ですが、それらの位置をどこに配置すべきなのか。それが、住まいの動線を考える最初の一步になります。
T邸は、ゆとりを感じる玄関からリビングに入った瞬間に階段にアクセスできるように計画。プライベート空間とパブリック空間を玄関と階段により分離して動線が交錯しないように配慮しました。リビングを家全体の中心に据えることで、家族がリビングに自然と集まり、ストレスフリーでコミュニケーションをとれる家となりました。



黒い箱を組み合わせたようなシンプルモダンな外観デザイン。幅広の大型バルコニーが水平ラインを生み出し安定感がある。南側道路ながら、プライバシーをうまく確保しているのが大きな特徴。



ダイニングは光の量と視線を自由にコントロールできるように小さい窓を連続させた（上）リビングの大きな窓も外から見ると存在感が薄く、プライバシーが確保されている事が伺える。（左）



DATA

建物価格（税抜）

1,900 - 2,000 万円

完成年月	2017.08	仕様	
敷地面積	131.84 m ² (39.88 坪)	内装	クロス・既製建具
延床面積	92.97 m ² (28.12 坪)	床材	無垢オーク材
家族構成	夫婦	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他	クリナップ（ステディア HB）

基本設計：中田 / 実施設計：宮野首 / 監理：久保

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/



玄関は家の顔。家人の人となりを出すとされるスペースなので、ゆったり空間に。玄関正面には地窓を設け、実際の広さ以上の奥行きを感じるように配慮。来客があっても十分におもてなしできる。

重厚感のあるクラシカルな外観デザイン。
石目と木目のサイディングとタイル、ガラスをバランスよく組み合わせた。



CASE | 07

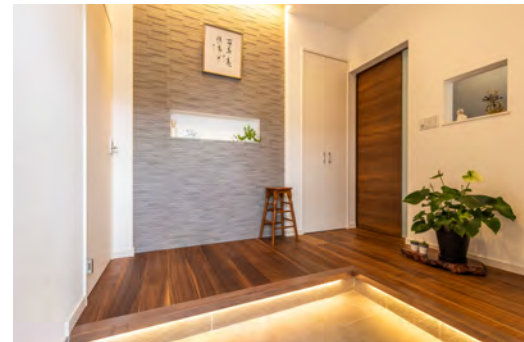
安佐南区毘沙門台の家

完全分離型の4世代が交流する二世帯住宅

F邸

「互いの暮らしに干渉しない」ことを前提につくる完全分離型の二世帯住宅

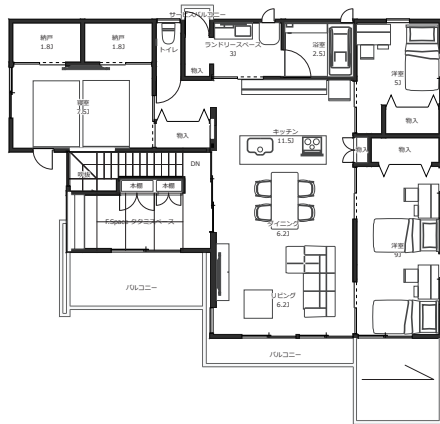
Fさんとの初めての出会いは5年前。当初は、具体的なご計画は先の話と考えられていたが、親御様が病気をされ、住みやすい安全な家に建て替えたいとご計画。当初のご縁を覚えていらしてお声がけ頂きました。ご計画はご夫婦と親御様、息子さん家族と4世代が住まう、玄関のみ共用の完全分離型の二世帯住宅。「互いの暮らしに干渉しない」適度な距離感で適度な関わりを家族で持つことができるように、オーソドックスな上下階で分ける横割りプランを選択。互いの生活音がストレスにならないように、防音対策も行い、部屋の配置にも気を付けました。耐震性能と断熱性にもこだわられ、木骨工法を選択。家族皆が長らく安心してお住まい頂ける住まいとなりました。



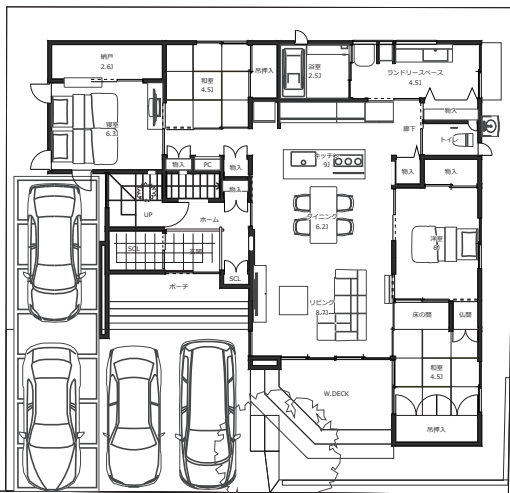
家の顔となる玄関ホールはエコカラットと間接照明を仕込んで格調高い雰囲気。ご夫婦のお客様へのおもてなしの心遣いを感じることができる。



お菓子作りが趣味の奥さんたっのご希望のアイランドキッチンを中心としたLDKスペース。天井高は 2.7mで開放感たっぷり。



2F



1F



室内物干しを兼ねる2階のファミリーホールはお子さんのかっこうの遊び場(左上) 自然光が注ぐ洗面室。室内干しも可能(右上・左上) 玄関上部に設けたオープンバルコニーには水栓も設けてプールもできる(右下)

DATA

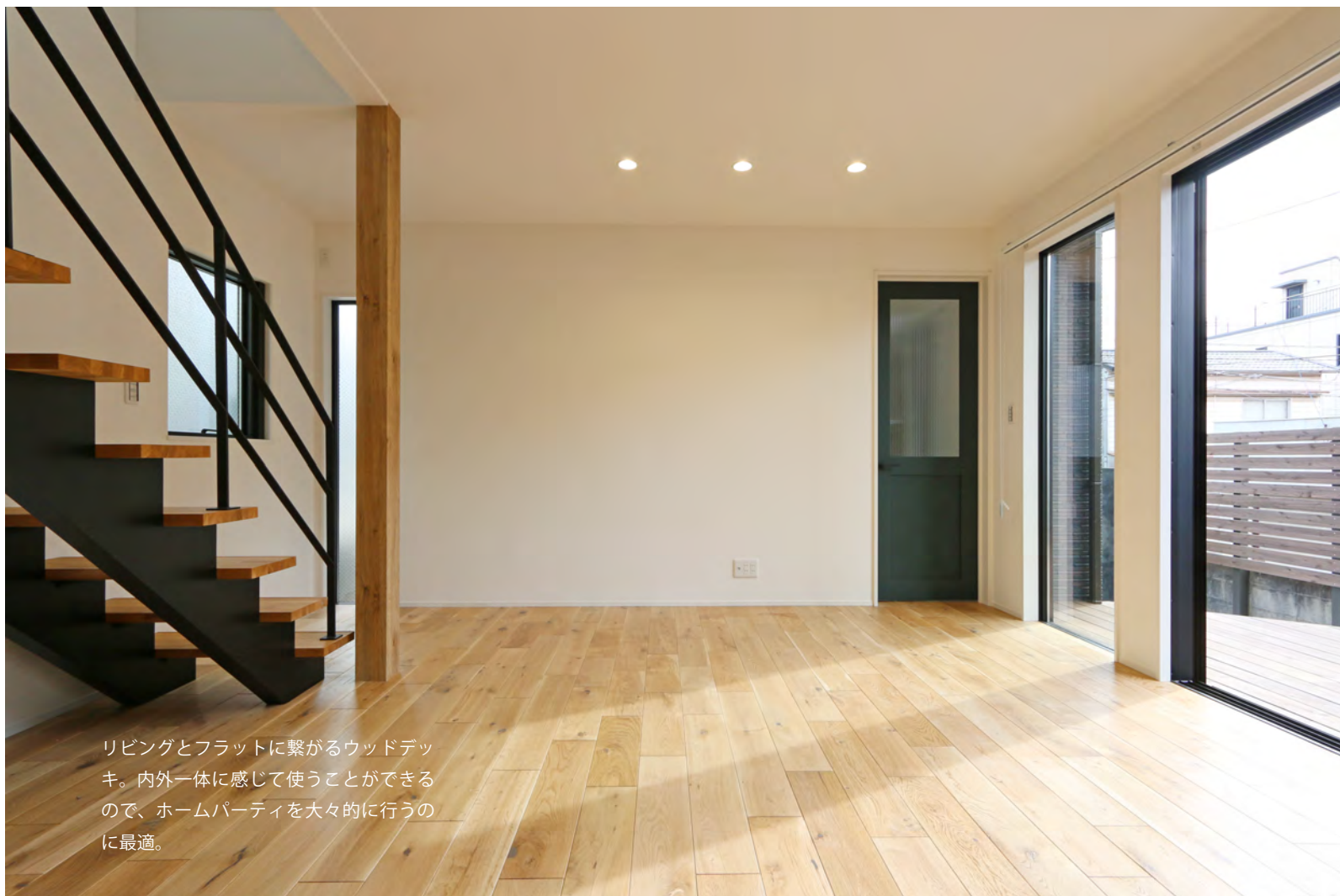
建物価格 (税抜)		5,300 - 5,400 万円	
完成年月	2019.09	仕様	
敷地面積	246.87 m ² (74.67 坪)	内装	クロス・エコカラット・スチール・化粧梁
延床面積	234.76 m ² (71.01 坪)	床材	ウォルナット突板張り・合板フローリング
家族構成	母+夫婦 + 子ども世帯 4人	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	J-WOOD 工法	その他	LIXIL / リシェル SI・クリナップ / ステディア HB

基本設計：中田 / 実施設計：工藤 / 監理：吉居

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/

全く同じレイアウトながら全く違った空間に感じる2つのインテリアスタイルのLDK。高級感のあるウォルナットの床に化粧梁をあしらった重厚感あるご夫婦世帯と、軽やかな色合いでまとめた息子さん世帯の対比が楽しい。



リビングとフラットに繋がるウッドデッキ。内外一体に感じて使うことができるので、ホームパーティを大々的に行うのに最適。



CASE | 08

呉市東中央の家

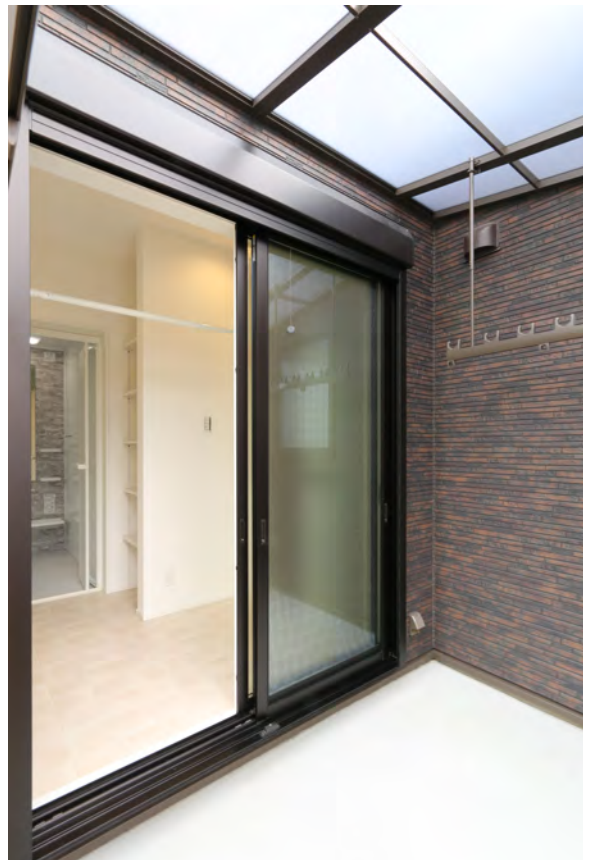
人通りの多い市街地の中で
気軽にホームパーティを楽しめる家
K邸

焼肉屋を営んでいらつしやるKさんは、沢山の友人を招いてホームパーティを行うのが夢。庭とリビングに集いバーベキューを皆で楽しむ姿を想像しながら家づくりの計画を進めました。東西方向に細長い東入りの土地は、街中の車通りの多い準防火地域で、周囲の眺望は殆ど望めないロケーション。そんな中ホームパーティを楽しめるように、K邸は人が集うことができるリビングと連続した中庭を設けるプランとしました。幸い南側隣地はわずかに段下がり新築建物の駐車スペースで、建物が建て込む可能性が低い。そこで、リビングを敷地の北側に配置し、衝立壁と和室と目隠しフェンスで取り囲んだ中庭スペースを確保。周囲を全く気にすることなくカーテンを開放して寛ぐことができるリビング&デッキ空間を設けることができました。さらに、共働きのKさんご夫婦の家事負担を減らすため、物干しスペースとファミリークロークをキッチン近くに設け、家事動線の短い家事楽な家のプランになりました。

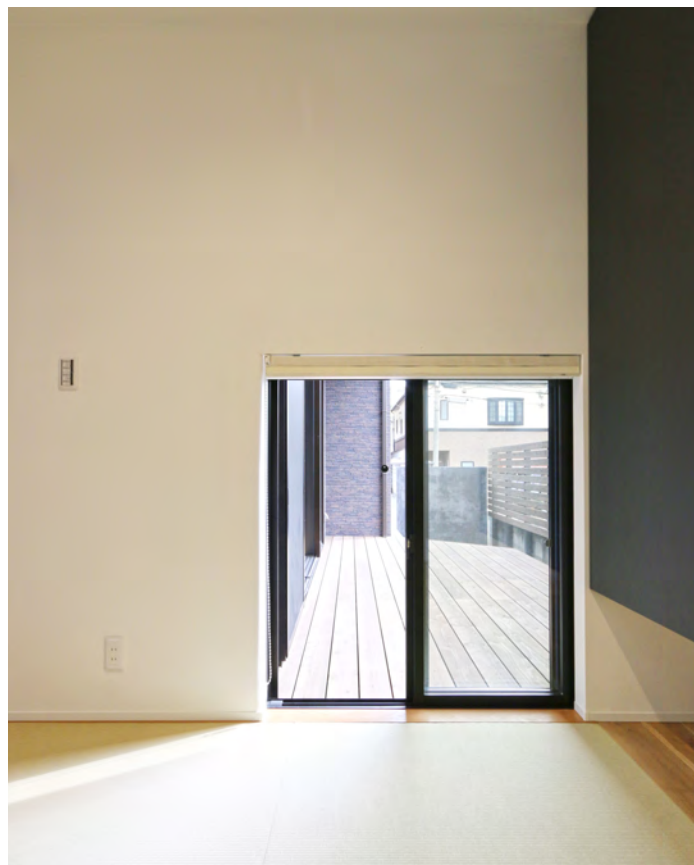
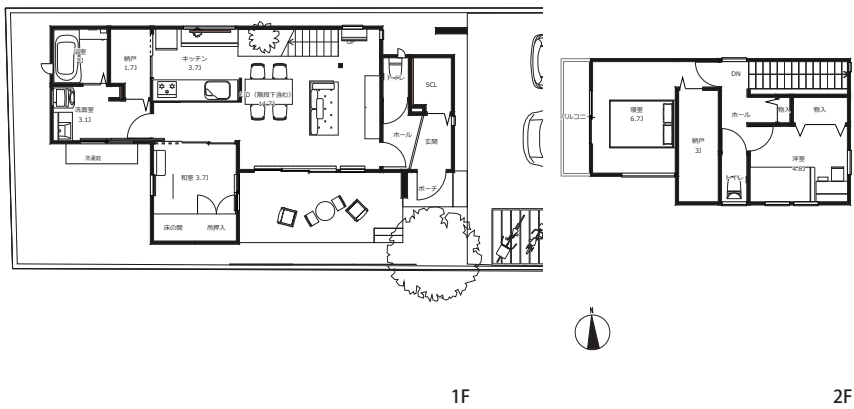
「ホームパーティを楽しむことができる家」
がコンセプト



家全体が重厚感のあるタイル調の中、水平にのびる白い大型庇が安定感と軽やかな印象を与えてくれる。門柱と衝立壁の奥にはホームパーティを気軽に楽しむことができるウッドデッキとLDKがある。



キッチン～パントリー兼ファミリークローク～洗濯洗面室の回遊動線を設けて最短の家事動線に室内物干しもできる洗濯洗面室から物干し庭に繋がるので、洗濯して干して取り込み納めるといった一連の動作を一か所で行うことができる(上) (左)



和室に腰を下ろすとデッキスペースがのびやかに目に広がり、思わずゴロンとしたくなる。小さなお子さんがリビング～和室～ウッドデッキをグルグルと走りまわる姿も想像できる。

DATA

建物価格 (税抜)		1,900 - 2,000 万円	
完成年月	2019.12	仕様	
敷地面積	203.14 m ² (61.44 坪)	内装	クロス・既製建具
延床面積	93.50 m ² (28.28 坪)	床材	無垢オーク材
家族構成	夫婦 + 子ども 1 人	断熱	樹脂複合サッシ・ロックウール
工法	在来軸組工法	その他	クリナップ (ステディア HB)

基本設計：中田 / 実施設計：工藤 / 監理：吉居

東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/

豆腐のように四角い箱をベースに、凹凸を入れて表情を付けた外観デザイン。黒と茶色の落ち着いた色合いに白を差し色に入れてモダンな表情に。



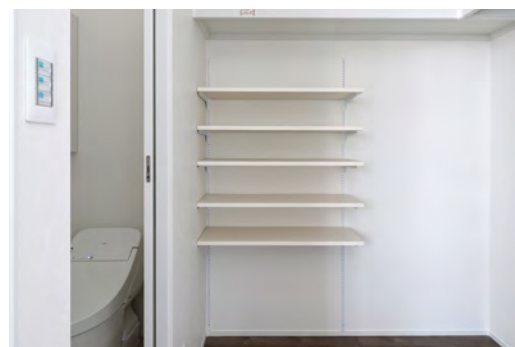
CASE | 09

安佐南区祇園の家

オーソドックスな間取りをベースに
1階で生活が完結することを可能にした家
H邸

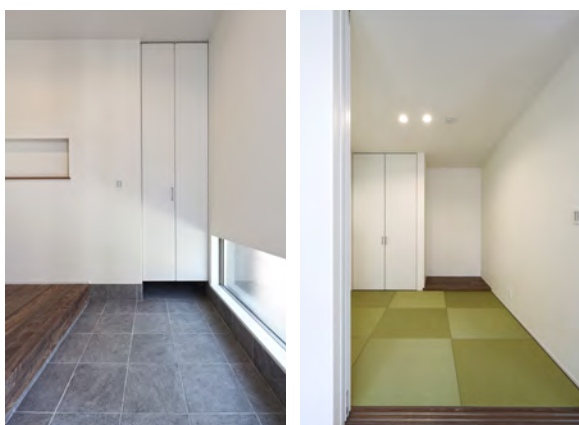
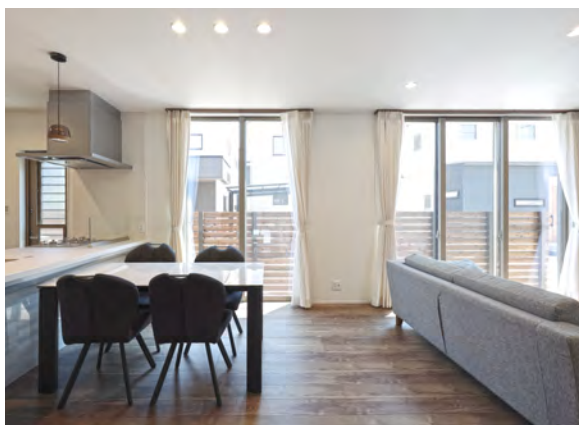
「将来も安心して住める家」をテーマに、オーソドックスで住みやすい間取りをベースに、室内干しができるサニタリールームとファミリークロークを加え、1階で生活が完結できるような間取りとしました。当面は、それぞれの生活スタイルが違うご夫婦と息子さんが気兼ねなく生活できるよう、全室角部屋としてクロークで間仕切り生活音が聞こえないように配慮。収納量も多い、生活を最優先にプランニングした家です。デザインは内外装ともにスッキリとシンプルにまとめ、無駄な線を出さないように配慮。好みの家具の表情を際立たせるよう主張のないインテリアと、豆腐のような四角い箱に凹凸を入れたシンプルな外観デザインにまとめました。

条件が整った土地にはオーソドックスな間取りが最適

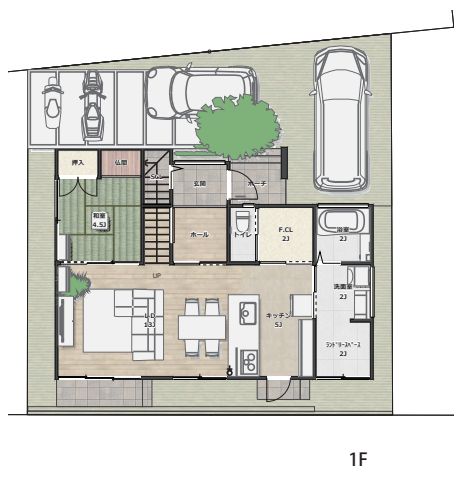


ファミリークロークからアクセスするトイレ。生活しやすさを最優先に考えた上で来客動線と生活動線を分離する狙いからのアイデア。ファミリークロークは物干しスペースから最短の場所に設けて家事楽。

茶色をアクセントに加えたモノトーンベースのインテリアは清潔感がある。



大開口で光を取り込み、目隠しフェンスで視線を遮る。メリハリの利いた開口計画（上）家の「顔」となる玄関とホールは、ゆったりスペースに。どことなく「土間感」がある（左下）将来寝室としても仕様できる和室はリビングに併設。（右下）



DATA

建物価格（税抜）

2,200 - 2,300 万円

完成年月	2020.09	仕様
敷地面積	133.44 m ² (40.36 坪)	内装
延床面積	116.76 m ² (35.32 坪)	床材
家族構成	夫婦 + 子ども 1 人	断熱
工法	在来軸組工法	その他

基本設計：中田 / 実施設計：櫻井 / 監理：吉居

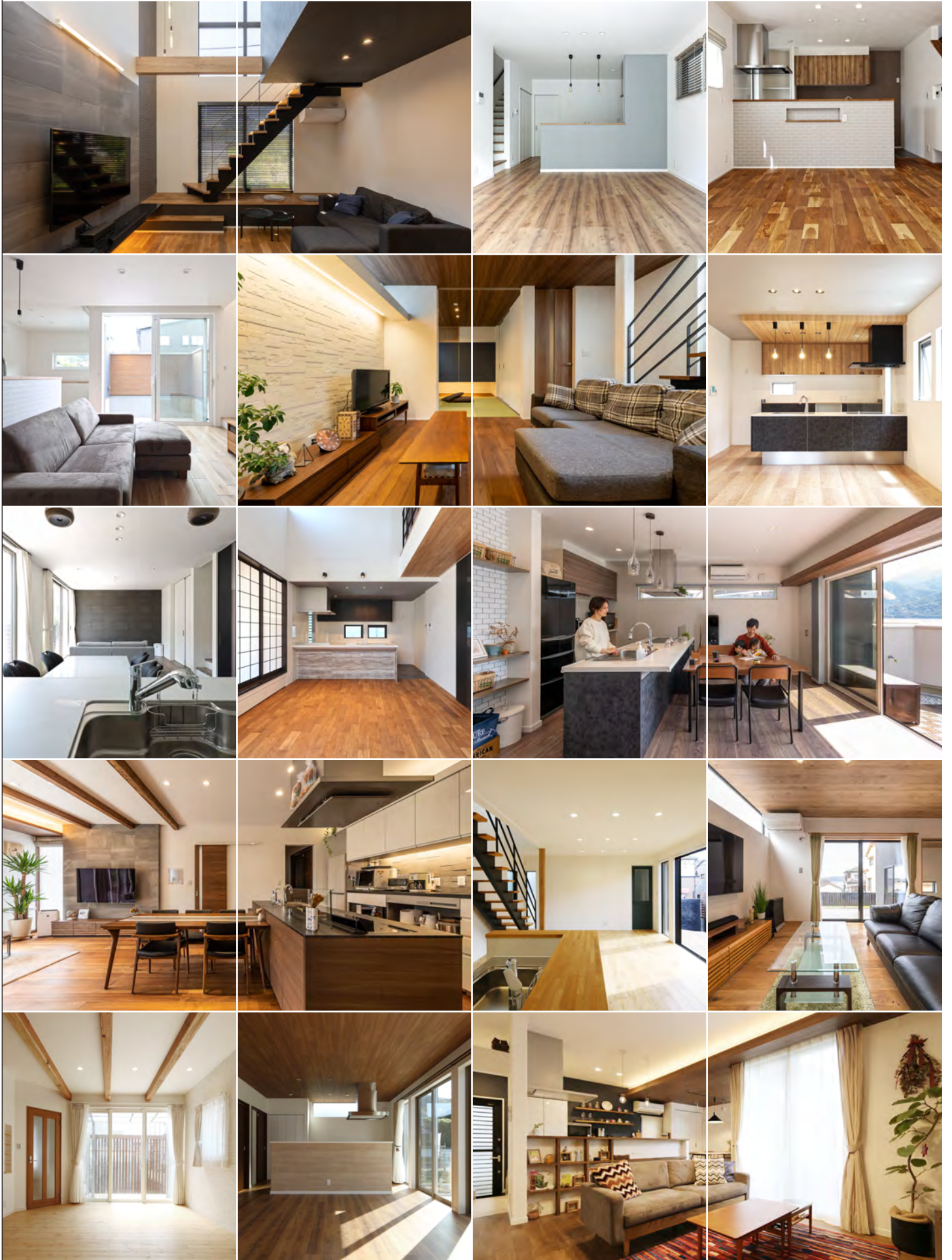
東亜ハウス株式会社 / Design-TAK

所在地 / 広島市中区八丁堀 6-16 TEL / 082-221-6116 URL / design-tak.com/

白黒の石目と茶色の木目の組み合わせは、内外装は勿論、家具家電まで一貫したこだわりのデザインスタイル。天井まである窓サッシや扉を用いて、無駄の線が見えないスッキリとした印象に。











<https://toahouse.co.jp/>

<https://design-tak.com/>